

令和7年度第2回介護職員等レベルアップ研修開催のお知らせ

葛飾区では、介護職員の皆様に現場で役立つスキルを学んでいただくため、区内の介護サービス事業所および介護保険施設等の職員を対象としてレベルアップ研修を開催しています。

今年度も全10回の研修を予定しており、第2回目の研修のテーマは「わかりやすい補助金制度 デジタル化で実現する業務効率化」となっております。生産性向上への取り組み、介護テクノロジーの活用や補助金制度、環境整備の参考となる厚労省支援の事業等についてお話くださります。「生産性向上」の言葉を耳にするけれど・・・どんなことなのだろうか？実際何ができるのか？とされている方も多いと思います。ぜひともこの機会にご参加ください。

1 受講対象者・推薦要件

葛飾区内の介護サービス事業所、介護保険施設等に勤務する職員
(職種、常勤・非常勤問わず)

2 定員

30人

※定員を超える場合は選考の上、受講を決定します。受講の可否についてはメールでお知らせします。3日前までにメールが来ない場合はご連絡ください。

※1事業所につき1人までの参加とします。

3 日時及び会場

※会場は別紙地図参照

日付	時間	会場	部屋
令和7年6月16日(月)	午後1時30分 ～3時30分	男女平等推進センター (ウィメンズパル内) 2階	視聴覚室

※受付は、午後1時10分からです。

4 研修内容・講師

研修テーマ	実施内容	講師
わかりやすい補助金制度 ～デジタル化で実現 する業務効率化～	職員の定着・確保を図ることを目的に、生産性向上への取り組み、家庭と仕事の両立支援、介護テクノロジーの活用や補助金制度についての基本的な考え方や取組・支援策を学び、「働く職員を大切にする」職場環境を作るための手法をお伝えします。 1 生産性向上の必要性と働きやすい職場環境づくり ・必要性と背景（テクノロジー導入支援、補助金制度など） 2 生産性向上実現のための取り組み 3 経験学習サイクルと組織開発 4 心理的安全性の向上 5 家庭と仕事の両立支援 ・育児・介護休業法改正の概要 ・取組例 ・環境整備の参考となる厚労省支援事業等のご紹介 等	株式会社 NTT データ 経営研究所 足立 圭司 氏

講師の経歴詳細は「講師プロフィール」のとおり

5 受講料

1人 600円

※受講日当日に、受付にて集金します。お釣りのないようお願いします。

6 感染症予防対策と受講生へのお願い

- ・受講者の皆様には「咳エチケット」へのご協力をお願いします。

【申し込み方法】

以下のQRコードを読み込んでいただくか、又はURLから、申し込み受付フォームにて必要事項を入力し、お申し込みください。



URL : <https://logoform.jp/form/Ehiz/1045958>

《申し込み期限》 令和7年6月5日(木)

※受講の可否については、メールにてお知らせします。

2日前までにメールが届いていない場合は担当までご連絡ください。

【申し込み及び問い合わせ先】

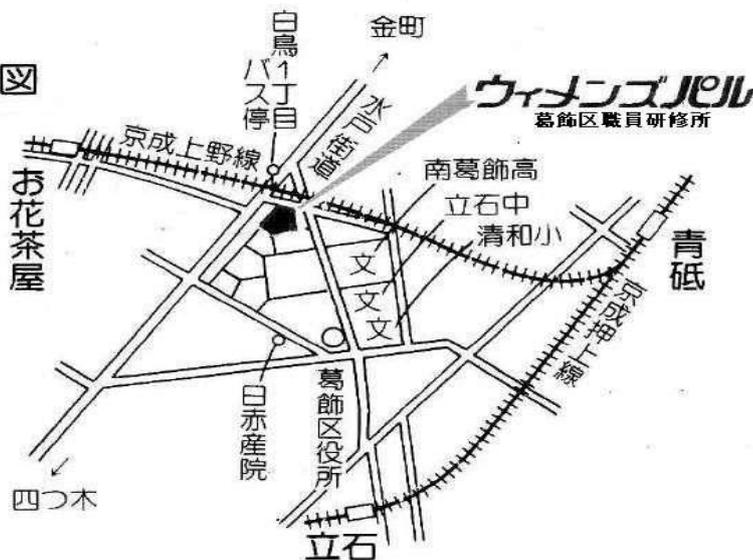
葛飾区福祉部介護保険課事業者係 担当者：飯島、原

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 TEL 3695-1111 (内線) 2367
(直通) 5654-8251 (FAX) 5698-1504

E-mail : kaigo@city.katsushika.lg.jp (事業者係メールボックス)

【地 図】 会場周辺は駐車場が限られていますので、公共交通機関をご利用ください。

案内図



足立 圭司 (あだち けいじ)

株式会社 NTT データ経営研究所

ライフ・バリュー・クリエイションユニット

アソシエイトパートナー



(専門領域)

ヘルスケア領域

インプリ領域

先端技術活用

国内大手繊維メーカーのヘルスケア部門、国内大手自動車メーカーのコンサルティングファームを経て、2017年からNTTデータ経営研究所に参画。ヘルスケア領域、インプリ領域に強みを持ち、現在は Healthcare Implementation グループを牽引。介護領域における調査研究、政策提言、現場の生産性向上に向けたコンサル、介護ロボットの開発 実証実験から現場実装、ウェアラブルデバイスの新規事業開発等、全国の中小企業を対象とした大規模調査等、幅広い分野の実績を有する。

(主な活動実績)

介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン作成等一式

介護ロボットの普及促進に資する啓発イベントの実施モデル事業

耐久性試験装置開発に資する海外の装着型歩行支援機器の仕様調査

ウェアラブルデバイスを用いた事業計画策定プロジェクト

ものづくり補助金成果評価調査事業